

当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科が  
読売新聞に掲載されました。

## 病院の実力

～千葉編 117

### めまい

今回の病院の実力は「めまい」を取り上げる。ストレスの影響を受けやすく、身近な症状の一つ。原因は耳にある場合が多く、内耳の三半規管や耳石器など、バランスをつかさどる器官

## ストレス影響受けやすく

の障害で起きやすい。

一覧表ではまず、めまい相談医がいるかどうかを示した。日本めまい平衡医学会が、高度な診療技術や専門的な知識を持つ医師に対して認定しており、受診する時の目安になる。

良性発作性頭位めまい症は、めまいの患者の中で最も多い。内耳で重力や傾きを感じする耳石がずれ、三半規管に入り込むのが原因。元に戻すよう頭を動か

して治療する。

メニエール病は、内耳を満たすリンパの代謝バランスが崩れ、内耳がむくんで起きる。利尿剤を使って治療し、治りにくい場合、リンパが吸収される内リンパ嚢を開放し、流れをよくする手術を行うこともある。

ほかに、三半規管につながる神経周辺の炎症により起こる前庭神経炎がある。神経や内耳にダメージが生じ、数日間めまいが続くこ

ともある。体のバランスを助けるリハビリが必要。補正しようとする脳の働き 専門のリハビリプログラム

### 漢方薬扱う外来治療も



新東京病院 奥雄介 耳鼻咽喉科・頭頸部外科医長

めまいを訴える患者の、診察室に入ってくる様子や、それなどに注意を払

って診察している。脳梗塞など、「中枢性」の疾患の可能性もあるからだ。異常な眼球運動が、中枢性の疾患を発見する、唯一の手がかりのこともあり、診察では非常に重要となる。

めまいを訴える患者の約4割を占めると言われている、良性発作性頭位めまい症は、中枢性とは異なる「末梢性」の疾患で、内耳にある耳石が剝脱し、三半規管に入ることがめまいの原因となる。

人によってさまざまだが、例えば寝ている体勢が増え、むくんでしまうこと

を行う病院もある。めまいは生活にも影響するだけでなく、脳梗塞など命にかかわる疾患が隠れている可能性もある。簡単な病気と考えず、早期の受診が大事だ。

ら起きあがった時や、特定の姿勢になった時にめまいが起こり、数秒から数十秒程度、続くのが特徴だ。加齢は剝脱の一因となるが、頭部への衝撃が良性発作性頭位めまい症の病態を引き起こすこともある。通常特徴的な眼球の動き「眼振」が生じて、頭の位置が変化すると、その眼振が逆転する現象が起こる。それを特殊な眼鏡で確認しながら、患者の体位を変え、剝脱した耳石の位置を元に戻す「浮遊耳石置換法」で、治療が期待できる。

めまいを訴える患者は、メニエール病の可能性もある。これは、原則的にめまいに加えて、耳鳴りと難聴の発作を繰り返す特徴がある。何らかの理由で内耳にある膜迷路内のリンパ液が増え、むくんでしまうこと

が原因だ。浸透圧利尿薬を使うことで、膜迷路のむくみを軽減することが有効な療法だ。身体的な疲れや、ストレスなどが原因のパターンもあり、有酸素運動や生活習慣の改善なども重要だ。当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科には、ストレスを軽減したり、体内の水のバランスの崩れを改善したりする、生薬を含んだ漢方薬を扱う漢方外来がある。漢方医学的な診察を行い漢方薬を決めるので、患者一人ひとりにあったオーダーメイドの治療ができると考えている。

### 病院の実力「めまい」

医療機関別2016年治療実績 (読売新聞調べ)

医療機関名	めまい相談医	患者(人)	外科手術〇〇可能	
			うち メニエール病	うち 良性発作性頭位めまい症
<b>千葉</b>				
新東京	○	1202	103	110
順天堂大浦安		1161	104	320
日本医大千葉北総		1139	45	30
国保旭中央	○	1119	66	80
東邦大佐倉	○	830	300	67
帝京大ちば総合医療セ		650	10	50
慈恵医大柏		531	21	25
国保君津中央		500	100	50
龜田総合		312	173	67
船橋市立医療セ		300	240	57
国保松戸市立		245	38	69
東京歯科大市川総合		240	210	20
県こども		5	2	0
<b>茨城</b>				
土浦協同		2167	1853	224
東京医大茨城医療セ		660	39	88
水戸協同		438	183	88
国・水戸医療セ		250	—	—
筑波大	○	100	30	10
<b>埼玉</b>				
川口市立医療セ		978	198	48
戸田中央総合		966	118	330
目白大耳科学研究所ク	○	705	97	29
独協医大越谷	○	557	90	79
埼玉医大総合医療セ	○	388	92	52
自治医大さいたま医療セ	○	327	10	51
伊藤耳鼻科ク	○	240	80	40
上尾中央総合		103	80	20

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター、「ク」はクリニック。「一」は無回答または不明